

株式会社 美唄未来開発センター

ソフトウェアという「ものづくり」で、地域に密着し、産業関連携に貢献

企業の特徴

1. 美唄市、銀行及び市内外の企業からの出資による第3セクターで、ICTを利活用したソフトウェアという『ものづくり』を中心に据えた、技術者集団です。
2. 商工業等様々な事業者のニーズにお応えし、産業間・企業間の連携に貢献できます。
3. システムのコンサルティング、提案、設計、開発、試験・調整、構築、保守・運用、廃棄まで、そしてネットワーク 設計まで幅広く対応できます。
4. ホームページのデザインから作成・保守・運用にも対応しています。
5. 本社は、空知工業団地の一角、東側に日本一の直線道路（12号線）、西側に田園、ゴルフ場そしてピンネの山々を見渡せるところにあり、自然豊かな環境の下で開発を行っております。
6. 北海道IT推進協議会、美唄自然エネルギー研究会等の各種団体に加盟し、積極的に地域貢献に取り組んでいます。

主要製品／開発実績

図書館システム(WA)

(特徴、用途) 開発年 2011年
Web対応、OPEN系による図書館システム（小中学校、企業にも対応可）、低予算で構築が可能

郷土史料基本台帳システム

(特徴、用途) 開発年 2015年
地域の自然や産業、文化、人びとの暮らしなどをたどる歴史資料や収蔵品を管理するためのシステム

健康管理システム

(特徴、用途) 開発年 2015年
業務に沿った機能と使いやすさで保健師さんの即戦力となり、事務作業の効率向上や、住民へのサービスをがっちりサポートするシステムです。

高齢者台帳管理システム

(特徴、用途) 開発年 2015年
高齢者の情報を一元管理できるウェブアプリケーション。地方自治体が行う高齢者への日常生活支援・介護予防などの取り組みに役立てていただくことを目的に開発されました。

排水機場水位表示システム

(特徴、用途) 開発年 2002年
排水機場の水位センサーを使用して水位の表示、水位緊急メール、FAX通報等を行うシステム

得意とする技術／他社にはないオンリーワン技術

モニター・ライブカメラ表示制御システム、水位・温度・圧力等のセンサ類によるパソコン制御システム、Linuxによる組込みシステムの開発構築 開発言語は、MicroSoft系（C、VB等）、オープン系（PHP等）、データベースは、MicroSoft（ACCESS、SQL Server）、Oracle、オープン系（PostgreSQL等）、OSは、MicroSoft（2008サーバ等）、オープン系（Linux系）、Webサーバの構築、メールシステムの構築、オープン系によるストリーミングサーバの構築、自治体向け住民情報システム構築・運用保守、Webアプリケーションの設計・開発・構築・運用保守

主要取引先

美唄市等道内各市町、道内IT企業、大手電機メーカーなど

資格・許可・認証等

基本情報処理技術者（旧2種）12名
応用情報処理技術者（旧1種）6名
ネットワークスペシャリスト1名
第1級陸上特殊無線技師 5名
電気通信主任技術者2名 等

企業概要

所在地／〒079-0261
美唄市茶志内町3区 美唄ハイテクセンタービル
TEL／0126-65-2121
FAX／0126-65-2122
URL／<http://www.bibai.net/bmc/>
連絡担当者／営業部 取締役部長 清水 直樹

代表者／代表取締役 伊藤 一則
設立年／1986年12月1日（昭和61年）
資本金／5,660万円
従業員数／26名
売上高／約2.2億円（平成27年3月期）
E-Mail／shimizu@bmc.net-bibai.co.jp